

総務大臣賞

よふど 与布土地域自治協議会

好きです ふる里 よふど
創ります 未来(あした)の よふど



小学生が与布土地域の自然の中で遊びながら学ぶ「わくわくキャンプ」。若者がスタッフとして参画し、地域の活動を始めるきっかけになっている。

評価のポイント

「好きです ふる里 よふど 創ります 未来(あした)の よふど」をキャッチフレーズに持つ兵庫県朝来市の『与布土地域自治協議会』は、まさにローカルSDGs(地域循環共生圏)を体現するような活動を行っていることを高く評価したい。同協議会は主として6つの部会(かえるの郷部会、ごくらくの郷部会、みのりの郷部会、はぐくみの郷部会、すみやすい郷部会、つながりの郷部会)の活動からなり、人口減少や高齢者の増加、農業の後継者不足、環境の保全、地域の自治といった重要なテーマを中心に据え、25年後を想定した視点をもとに地域運営に取り組んでいる。これは理想的なバックキャストの考え方である。与布土地域の人口は499世帯で1180人。コウノトリが飛来し、オオサンショウウオが生息する水循環の豊かな土地だ。大型の野生動物が安定して暮らせる土地は、その食物連鎖からも想像できるようにそもそもの農的なポテンシャルも高い。現在の重点目標には「若者の移住・定住促進」、「高齢者の福祉対策」及び「農業振興・観光対策」を掲げており、いずれも地に足のついた実態のある施策やプロジェクトをよどみなく続けている。また、災害時の電源確保や自主事業財源の確保のために旧・与布土小学校に太陽光発電のパネル(出力48キロワット)を192枚を設置した取組も注目に値する。ローカルエリアでのエネルギーの地産地消という面でもいいお手本となるだろう。

与布土地域における取組やイベントへの若者の参画に関しても、協議会の会長をはじめ、地区のリーダーたちによるやさしい心くばりが感じられた。マルシェやカフェ、交流会など若者のやってみようローカルプロジェクトを協議会全体でバックアップしており、農業体験や交流を通じての若者の移住や関係人口も増えている。「関わりしろ」を多く持ち、地元の方のみでなく、移住者や関係人口による与布土地域での率先した活躍が、さらに増えていくことを期待したい。

調査の中で印象的だったのは、「5年後、10年後、30年後の与布土地域がどうなっていたらうれしいか」という問いに対しての地区のリーダーたちの答えだった。「世帯数が増えること」「スーパーマーケットがオープンすること」「小学校が復活すること」など、現実を考えた段階を踏むビジョンを明確に描かれていた。朝来市役所の担当職員は地域活動にあたって、「地域に役に立つようにうまく翻訳する大切さ」とともに「与布土の活動はやりがいばかり」と語ってくれた。与布土地域には、未来を見据えたコミュニティビルディングの具体例が揃っている。



与布土地域では、農業や地域福祉や若者の地域活動等、多様な対話の場を開催することで、情報共有や合意形成をはじめ、地域住民の主体的な活動につなげている。



高齢化率約41%の与布土地域では、いつまでも自分らしく生き生きと暮らせるよう、自分ができるところを地域で発揮できる地域食堂等の支え合いの活動を展開している。



空家の片付けによる空き家活用や新規就農者への農機・農機具のコーディネート等、移住者に寄り添い、移住前から移住後のフォローまで地域ぐるみの移住推進を展開している。

事例の概要

与布土地域自治協議会は、「かえるの郷部会」、「ごくらくの郷部会」、「みのりの郷部会」、「はぐくみの郷部会」、「すみやすい郷部会」、「つながりの郷部会」の6つの部会からなり、6つの部会が役割分担をしながら活力のある地域づくりを進めている。

少子高齢化、社会減による地域住民の急速な減少に伴う地域活力の低下が進み農地管理が困難になる中、現在の重点目標として、①若者の移住・定住促進、②高齢者の福祉対策、③農業振興・観光対策を掲げ、それぞれの目標について地に足の着いた取組を続けるとともに、災害時の電源確保や自主財源の確保のための太陽光発電のエネルギーの地産地消の取組も併せて行う。

会の活動は若者にも開かれており、年代を超えて価値観を共有し、マルシェやカフェ等の地域における若者の取組を会全体で支えることにより、若い世代の移住や関係人口が増加している。



安全安心な農作物の生産を助け、元気な農業集落づくりや子育て環境の向上を目指す。

兵庫県 朝来市 (あさごし)

団体名▶ 与布土地域自治協議会
所在地▶ 〒669-5132 兵庫県朝来市山東町溝黒 366-1
連絡先▶ TEL: 079-676-3030 FAX: 079-676-3030
E-mail: yofudo-jichikyoku@asago-net.jp
URL: http://asago-net.jp/users/yofudo-jichikyoku

【交通のご案内】
自動車▶ 北近畿豊岡自動車道 和田山 IC より約10分
鉄道▶ (特急きのさきを利用)
JR 京都駅から和田山駅まで約1時間45分
(特急こうのとりを利用)
JR 新大阪駅から和田山駅まで約2時間10分
(特急はまかぜを利用)
JR 大阪駅から和田山駅まで約2時間10分



● 国勢調査人口 (単位: 人)

市町村名	昭和35年	昭和55年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
朝来市	47,118	36,850	36,069	34,791	32,814	30,805
(旧) 山東町	8,734	7,029	6,392	6,203	5,932	5,549

● 人口増減率 (単位: %)

市町村名	H27/S35	H27/S55	H27/H12	H27/H17	H27/H22
朝来市	-34.6	-16.4	-14.6	-11.5	-6.1
(旧) 山東町	-36.5	-21.1	-13.2	-10.5	-6.5

● 高齢者・若年者比率 (H27年) (単位: %)

市町村名	高齢者比率	若年者比率
朝来市	33.2	7.3
(旧) 山東町	34.6	7.0